

# 環境経営レポート



株式会社アクセル徳島

活動期間：2023年 4月～2024年 3月



発行日： 2024年 6月 21日



®環境省

エコアクション21  
認証番号 0007966

## 対象となる持続可能な開発目標(SDGs)範囲

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs No.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を	○	高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も	○	高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう	○	高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさを守ろう		緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に	○	寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育



## ごあいさつ

株式会社アクセル徳島は、平成8年10月に、株式会社四電工の子会社として設立し、電気設備工事、機械設備工事及びそれに付随する工事を通じて、地球温暖化問題へ取り組みます。

以来、四国電力グループの一員として、皆様の生活に密着し、お客様の満足をいただける企業として、日々努力しております。

当社は、「お客さま第一」と「誠実」をモットーに、未来をひらく設備企業をめざして今後とも精進していく所存でございます。

なにとぞ、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

改定日： 2024年 6月 21日

株式会社 アクセル徳島

代表取締役 **計盛 隆雄**



## 環境経営方針

株式会社アクセル徳島は、人と環境の未来を考える企業として、以下の環境経営方針のもと事業に取り組み、よりよい生活環境づくりに貢献できる企業を目指します。

### 1. 環境に優しい事業の推進

お客様に、環境負荷低減につながる設備を提案することにより環境改善に貢献します。

### 2. 事業活動に伴う環境負荷の低減

エネルギー・資源の効率的使用と、廃棄物の削減を図ることにより、事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減を目指します。

### 3. 継続的改善

環境マネジメントシステムを着実に展開し、環境経営の継続的改善を図ります。

### 4. 法・条例および社内協定の遵守

環境に関連する法規制及び当社が同意する協定・協約を遵守します。

### 5. 環境目的・目標の設定と維持

環境目的・目標を設定し、定期的に見直しを行います。

### 6. 環境経営方針の実行・維持および環境意識の高揚

この環境経営方針を実行・維持し、かつ従業員へ周知し、環境意識の一層の高揚を図るとともに協力会社へ理解と協力を要請します。

### 7. 環境経営レポートの公開

この環境経営レポートを公開し、社会とのパートナーシップを深めます。

## 行動計画

環境経営方針に則り、具体的に次のことに取り組みます。

- (1) 環境に優しいサービスの提案
- (2) 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- (3) 建設資材の省資源、廃棄物の5R（断る、発生抑制、再使用、修理、再生利用）の推進
- (4) 水使用量の削減
- (5) コピー用紙の削減等による一般廃棄物の削減
- (6) 地域での環境活動への積極的な参加

## 組織の概要・認証・登録の対象組織・活動

### ○ 会社概要

#### (1) 事業所及び代表者名

株式会社 アクセル徳島

代表取締役 計盛 隆雄

#### (2) 所在地

本社 : 〒770-0808 徳島市南前川町5丁目1-1

応神営業所 : 〒771-1156 徳島市応神町応神産業団地4番1

#### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 営業課 営業課長

TEL 088(655)0183

担当者 総務課 総務課員

TEL 088(655)0183

FAX 088(655)0184

E-mail accelto@mail.yondenko.co.jp

#### (4) 事業内容

- ・ 営業費目
  - 建設業 : 電気工事、管工事、消防施設工事
  - 警備業 : 警備業
  - 広告業 : 屋外広告業
- ・ 許認可
  - 建設業 : 徳島県知事許可(特-03)第6669号  
(土木、電気、管、水道施設)工事業  
徳島県知事許可(般-03)第6669号  
消防施設工事業
  - 登録電気工事業 : 徳島県知事 第09002号
  - 警備業 : 徳島県公安委員会 警備保障認定第80000087号
  - 屋外広告業 : 徳島県屋外広告業登録 第41号(3)
- ・ 委託運営業務 (株)四電工徳島支店徳島営業所

#### (5) 事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	万円	175,263	116,856	134,263
従業員数	人	34	37	33

本社延べ床面積  
1階 82.40㎡  
2階 114.60㎡

応神営業所延べ床面積 51.60㎡

倉庫延べ床面積 77.76㎡

#### (6) 事業年度

4月～3月

#### (7) 認証・登録範囲 全組織、全活動

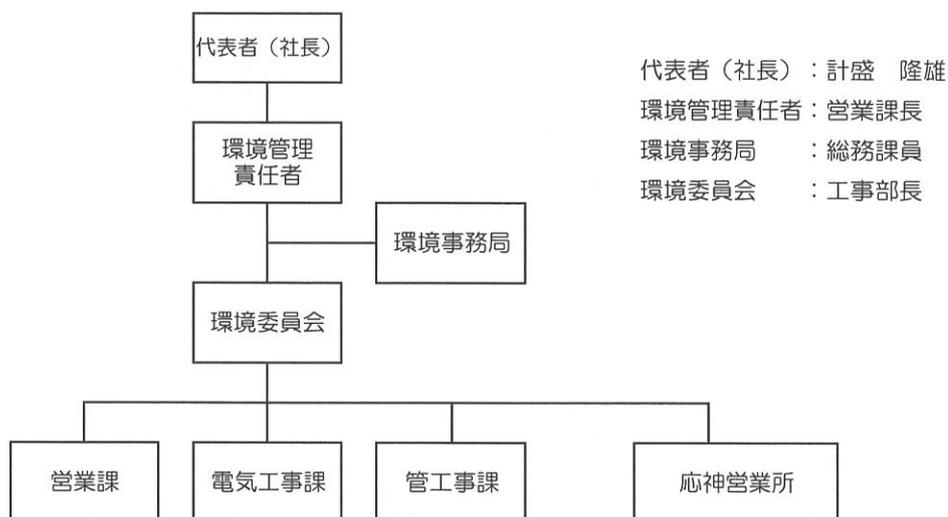
登録組織名 : 株式会社 アクセル徳島

活動 : 電気設備工事、機械設備工事、警備業



## 実施体制の構築

### 株式会社アクセル徳島 実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> <li>環境経営方針の見直し及び全従業員へ周知</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理、</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> <li>環境経営方針の見直し及び全従業員へ周知</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
工事部長 応神営業所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

【8-6】



環境経営目標

◆中長期目標

項目	単位	基準値 (2021年度)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
①CO2排出量	Kg-CO2	44,757	43,866	43,428	42,993
②電気使用量	kWh	31,180	30,560	30,254	29,951
③車両燃料量 (ガソリン+軽油)	ℓ	13,788	13,514	13,379	13,245
④水使用量	m <sup>3</sup>	215	211	209	207
⑤一般廃棄物量	t	7.90	7.75	7.67	7.59
⑥産業廃棄物量	t	50.37	49.37	48.88	48.39
⑦産業廃棄物 再資源化率	%	98%	98%	98%	98%
⑧事務所紙使用量	枚	137,000	134,274	132,931	131,602
⑨清掃活動	回	9	9	9	9
⑩環境に優しい工事の推進	件	30	30	30	30

\*CO2排出係数の実績値については0.408を使用。

(2021年 四国電力調整後排出係数)

\*2021年度の実績を基準値とし①～⑥、⑧の項目を年間1%  
ずつ削減する。



## 2023年度環境経営活動計画

項目		活動内容	責任者	取組内容
CO2排出量の削減	燃料使用量の削減	エコドライブの励行・アイドリングストップ運動	各課長・事業所長	急発進・急加速・空ぶかしは行わない
		自転車・公共交通機関の利用	//	共用の自転車を購入、公共交通機関の利用促進
		警備業においては、現場移動の際、乗り合わせを推奨する	//	社有車の効率的な運行に努める
		社長車（ハイブリッド車）の有効活用による燃料費削減	//	事務的業務による社用車使用時は、社長車を活用する
	電気使用量の削減	エアコンの設定温度（冷房 28℃ 暖房 20℃）	営業課長	エアコンの温度設定をこまめに調整する
		エアコン照明機器の清掃	//	エアコン・照明機器のこまめな清掃
		事務室内冷暖房の効率化	//	サーキュレーターを導入し室内の冷・温風を循環させる
		不要箇所の消灯	//	昼休みの消灯および不要箇所の消灯
		起動中のパソコン不使用時における電気使用量削減	//	パソコンをスリープモードに設定する
		効率的な仕事を行い、時間外業務の削減	電気・管工事課課長	週に1回ノー残業デーを設け業務の効率化を図る
	//	勤務管理アプリに基づいた業務量の適正化を図る		
	夏期の「省エネルギー活動」（クールビズ）の推進	営業課長	気温に応じた服装を心掛け、節電に努める	
水使用量削減（排出量削減）	手洗い・洗い物時の日常的節水の励行	営業課長	水道蛇口をこまめに締める	
		//	水道蛇口付近へ節水を表示し、浸透を図る	
廃棄物量削減	産業廃棄物のリサイクル率の徹底	営業課長	分別を徹底する	
	廃棄物の5R（断る、発生抑制、再使用、修理、再生利用）の推進	電気・管工事課課長	マイタオルを用いてペーパータオル使用量を削減	
	//	//	マイ箸、コップ等を用いて不要な物はもらわない	
	//	//	マイバックを活用し、レジ袋の削減を図る	
事務所紙使用量削減	裏面コピーの励行	営業課長	コピーの裏紙使用を推進する	
	コピー用紙の削減	電気・管工事課課長	両面・縮小コピーを活用及び、ミスプリント・ミスコピーの削減	
	タブレットの有効活用によるコピー用紙の削減	//	タブレット機能を駆使し、ペーパーレス化を図る	
地域貢献（清掃活動）	ボランティアサポート・アドプト事業の参加	営業課長	年に各3回清掃を行う	
	徳島市（徳島市パークアドプト事業）	//		
	徳島県（徳島県OURロードアドプト事業）	//		
	国土交通省（ボランティアサポートプログラム徳島） 各年3回の活動	//		
環境に優しい工事の推進	環境に優しい工事の推進	電気工事課課長 管工事課課長	お客様に環境負荷の削減につながる設備の提案 環境に配慮した低公害機械・器具使用及び原材料の購入 手戻り工事を「0」にする	

# 環境経営目標の達成状況

## ◆達成状況

項目	単位	基準値 (2021年度実績)	2023年度 目標	2023年度 実績	目標達成率 (%)	評価
①CO2排出量	Kg-CO2	44,757	43,866	43,606	101%	○
②電気使用量	kWh	31,180	30,560	33,878	90%	△
③車両燃料量 (ガソリン+軽油)	ℓ	13,788	13,514	12,834	105%	○
④水使用量	m <sup>3</sup>	215	211	224	94%	△
⑤一般廃棄物量	t	7.90	7.75	3.08	252%	○
⑥産業廃棄物量	t	50.37	49.37	22.38	221%	○
⑦産業廃棄物 再資源化率	%	98.21%	98.21%	97.65%	99.43%	△
⑧事務所紙使用量	枚	137,000	134,274	134,000	100%	○
⑨清掃活動	回	9	9	9	100%	○
⑩環境に優しい工事の推進	件	30	30	30	100%	○

\*CO2排出係数の実績値については0.408を使用。

(2021年 四国電力調整後排出係数)

\*2021年度の実績を基準値とし①～⑥、⑧の項目を年間1%ずつ削減する

\*2021年度上水使用量実績の内、漏水分51m<sup>3</sup>は除く。

○：目標達成 (100%以上)

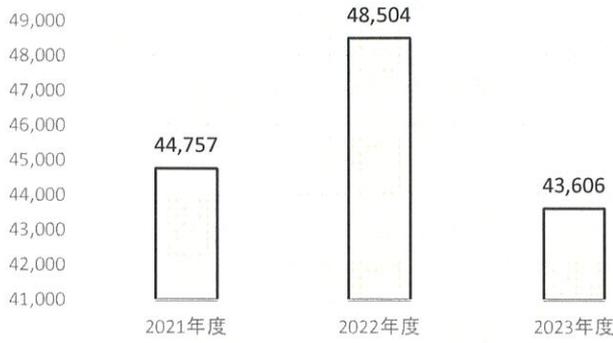
△：ほぼ達成 (80%以上100%未満)

×：目標未達成 (80%未満)

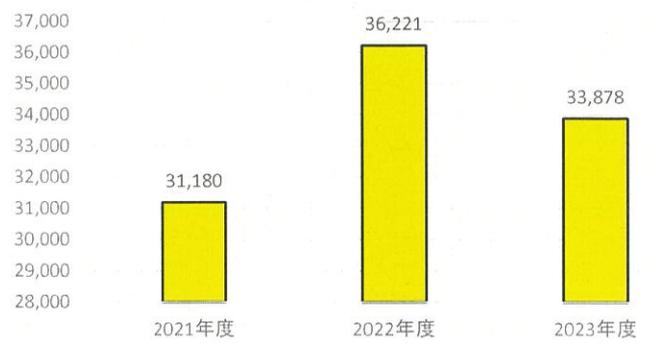
項目	取組評価
①CO2排出量	排出量削減行動の継続的実施により電気使用量が増加したものの、車両移動時の効率的な運行に向けた現場管理計画の策定や効率的な移動ルート計画・実行したことにより車両燃料費量が減少し、目標を達成できた。
②電気使用量	平年を上回る気温の上昇に伴う空調機使用時間の増、感染対策のため窓を開放しての空調機器使用による空調負荷の増加、加えて今年度は現場事務所設置による使用量の加算されたことにより目標達成には至らなかった。
③車両燃料量	車両移動時の効率的な運行に向けた現場管理計画の策定や効率的な移動ルート計画・実行したことにより車両燃料費量が減少し、目標を達成できた。
④水使用量	節水に取り組んだものの、継続的なコロナ感染対策による手洗などにより使用量が増加し、目標達成には至らなかったものの、昨年度(257m <sup>3</sup> )よりは削減できた。
⑤一般廃棄物量	コピー用紙や機械梱包の段ボールなどの排出量の削減により廃棄物量が減少し、目標を達成できた。
⑥産業廃棄物量	資機材の省略梱包及び工事での撤去資機材の再使用・廃棄の分別適正実施により廃棄物量を削減し、目標を達成できた。
⑦産業廃棄物 再資源化率	再資源化率向上のため分別回収に取り組んだことにより、ほぼ目標を達成できた。
⑧事務所紙使用量	ミスコピーの削減、裏面コピー及び両目・縮小コピーを活用しながらコピー用紙の削減に取り組んだことにより目標を達成できた。
⑨清掃活動	アドプト活動に参加し近隣の国道を年3回、ほぼ全員で清掃活動を行い地域貢献に務め、目標を達成できた。
⑩環境に優しい工事の推進	LED照明や節水器具・空調機器などの環境負荷低減商品の提案営業・施工を積極的に行い、目標を達成できた。

◆過去3年間の年間使用量の推移（実績値）

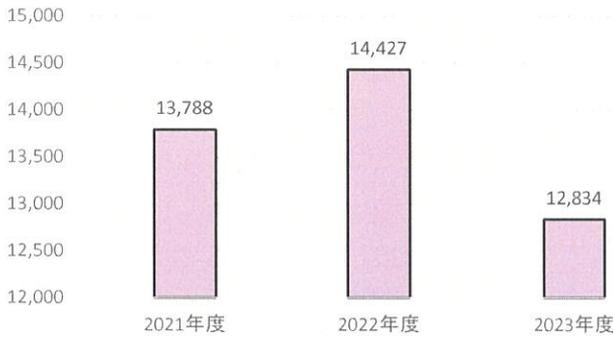
①CO2排出量(kg-CO2)



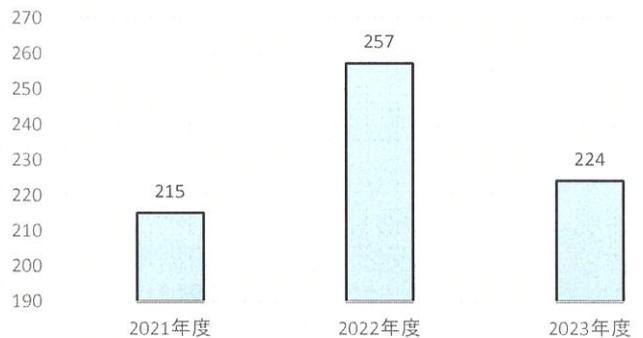
②電気使用量(kWh)



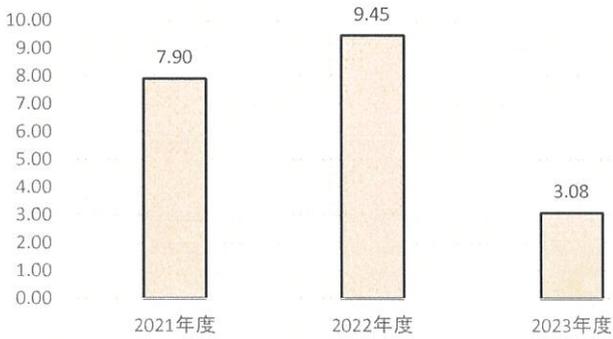
③車両燃料量(ℓ)



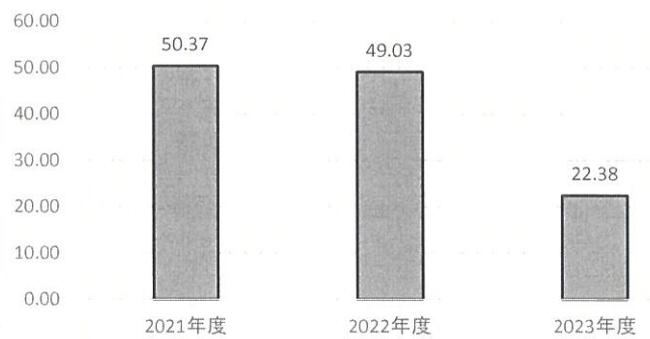
④水使用量(m³)



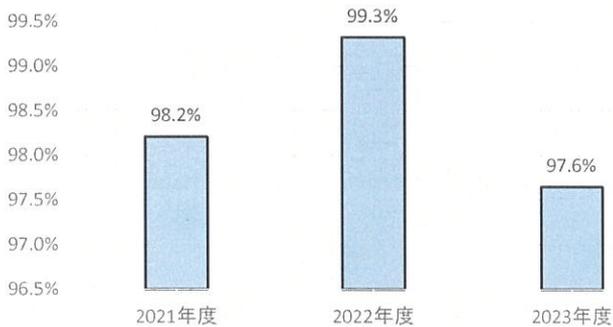
⑤一般廃棄物(t)



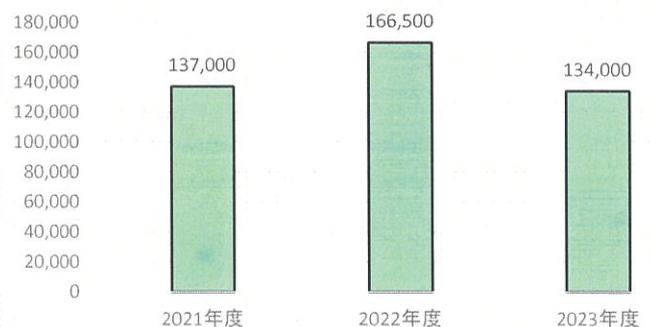
⑥産業廃棄物(t)



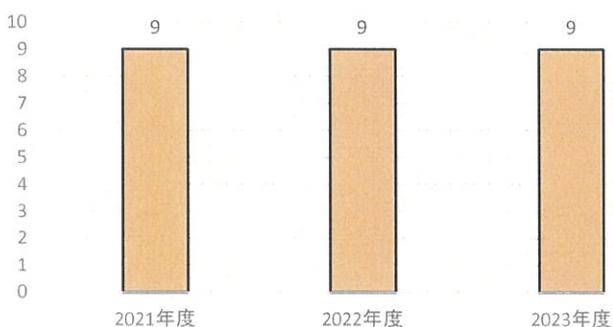
⑦産業廃棄物再資源化率(%)



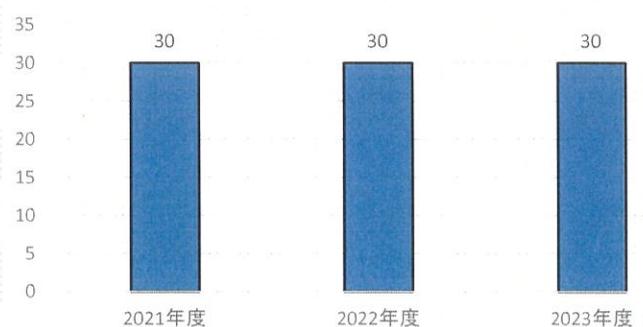
⑧事務所紙使用量(枚)



⑨清掃活動(回)



⑩環境に優しい工事の推進(件)





## 2023年度環境経営活動計画の実施状況

項目		活動内容	責任者	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	評価	見直し
CO2排出量の削減	燃料使用量の削減	エコドライブの励行・アイドリングストップ運動	各課長・事業所長	○	○	○	○	○	継続実施
		自転車・公共交通機関の利用	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		警備業においては、現場移動の際、乗り合わせを推奨する	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		社長車(ハイブリッド車)の有効活用による燃料費削減	〃	○	○	○	○	○	継続実施
	電気使用量の削減	エアコンの設定温度（冷房 28℃ 暖房 20℃）	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施
		エアコン照明機器の清掃	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		事務室内冷暖房の効率化	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		不要箇所の消灯	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		起動中のパソコン不使用時における電気使用量削減	〃	○	○	○	○	○	継続実施
		効率的な仕事を行い、時間外業務の削減	電気・管工事課課長	○	○	○	○	○	継続実施
水使用量削減 (排出量削減)	〃（勤務管理アプリを導入し業務量の適正化を図る）	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
	夏期の「省エネルギー活動」（クールビズ）の推進	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施	
廃棄物量削減	手洗い・洗い物時の日常的節水の励行	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施	
	産業廃棄物のリサイクル率の徹底	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施	
	廃棄物の5R（断る、発生抑制、再使用、修理、再生利用）の推進	電気・管工事課課長	○	○	○	○	○	継続実施	
	〃（マイタオル、マイ箸、マイコップの活用）	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
事務所紙使用量削減	〃（マイバックの活用）	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
	裏面コピーの励行	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施	
	コピー用紙の削減	電気・管工事課課長	○	○	○	○	○	継続実施	
地域貢献（清掃活動）	タブレットの有効活用によるコピー用紙の削減	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
	ボランティアサポート・アドプト事業の参加	営業課長	○	○	○	○	○	継続実施	
	徳島市（徳島市パークアドプト事業）	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
	徳島県（徳島県OURロードアドプト事業）	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
環境に優しい 工事の推進	国土交通省（ボランティアサポートプログラム徳島） 各年3回の活動	〃	○	○	○	○	○	継続実施	
	環境に優しい工事の推進	電気工事課課長	○	○	○	○	○	継続実施	
		管工事課課長	○	○	○	○	○	継続実施	



## 次年度環境経営活動計画

項目	活動内容	責任者	取組内容	
CO2排出量の削減	燃料使用量の削減	エコドライブの励行・アイドリングストップ運動	各課長・事業所長	急発進・急加速・空ぶかしは行わない
		自転車・公共交通機関の利用	//	共用の自転車を購入、公共交通機関の利用促進
		警備業においては、現場移動の際、乗り合わせを推奨する	//	社有車の効率的な運行に努める
		社長車(ハイブリッド車)の有効活用による燃料費削減	//	事務的業務による社用車使用時は、社長車を活用する
		社有車のハイブリッド化を検討・推進	//	社有車の更新時はハイブリッド化を検討する
	電気使用量の削減	エアコンの設定温度 (冷房 28℃ 暖房 20℃)	営業課長	エアコンの温度設定をこまめに調整する
		エアコン照明機器の清掃	//	エアコン・照明機器のこまめな清掃
		事務室内冷暖房の効率化	//	サーキュレーターを導入し室内の冷・温風を循環させる
		不要箇所の消灯	//	昼休みの消灯および不要箇所の消灯
		起動中のパソコン不使用時における電気使用量削減	//	パソコンをスリープモードに設定する
		効率的な仕事を行い、時間外業務の削減	電気・管工事課課長	週に1回ノー残業デーを設け業務の効率化を図る
			//	勤務管理アプリに基づいた業務量の適正化を図る
		夏期の「省エネルギー活動」(クールビズ)の推進	営業課長	気温に応じた服装を心掛け、節電に努める
冬期の「省エネルギー活動」(ウォームビズ)の推進	//	気温に応じた服装を心掛け、節電に努める		
上水使用量削減(排出量削減)	手洗い・洗い物時の日常的節水の励行	営業課長	水道蛇口をこまめに締める	
		//	水道蛇口付近へ節水を表示し、浸透を図る	
廃棄物量削減	産業廃棄物のリサイクル率の徹底	営業課長	分別を徹底する	
	廃棄物の5R(断る、発生抑制、再使用、修理、再生利用)の推進	電気・管工事課課長	マイタオルを用いてペーパータオル使用量を削減	
	//	//	マイ箸、コップ等を用いて不要な物はもらわない	
	//	//	マイバックを活用し、レジ袋の削減を図る	
事務所紙使用量削減	裏面コピーの励行	営業課長	コピーの裏紙使用を推進する	
	コピー用紙の削減	電気・管工事課課長	両面・縮小コピーを活用及び、ミスプリント・ミスコピーの削減	
	タブレットの有効活用によるコピー用紙の削減	//	タブレット機能を駆使し、ペーパーレス化を図る	
	パソコン補助モニター導入やIT機器を活用したDXの検討	//	補助モニター、支給済IT機器の効果的活用による不用資料の削減	
地域貢献(清掃活動)	ボランティアサポート・アドプト事業の参加	営業課長	年に各3回清掃を行う	
	徳島市(徳島市パークアドプト事業)	//		
	徳島県(徳島県OURロードアドプト事業)	//		
	国土交通省(ボランティアサポートプログラム徳島)各年3回の活動	//		
環境に優しい工事の推進	環境に優しい工事の推進	電気工事課課長 管工事課課長	お客様に環境負荷の削減につながる設備の提案 環境に配慮した低公害機械・器具使用及び原材料の購入 手戻り工事を「0」にする	

## 法的義務を受ける主な環境関連法規制の遵守状況

法規制等の名称	適用される主な内容	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	適
建設リサイクル法	現場で分別解体等に伴って生じた特定建設資材廃棄物の再資源化	適
家電リサイクル法	リサイクル料の支払い、小売業者による引取及び製造業者等による再商品化の義務付け	適
浄化槽法	工事業者の登録制度及び許可制度、浄化槽設備士及び管理士の資格の登録	適
フロン排出抑制法	第一種特定製品の管理者は、全ての第一種特定製品について「簡易点検」を行う。また、7.5kW～50kWのエアコンについては、3年に1回以上の「定期点検」を加える。さらに50kW以上については1年に1回以上の「定期点検」を加える。7.5kW以上の冷蔵機器及び冷凍機器については1年に1回以上の「定期点検」を加える。	適
電気事業法	電気工作物の工事、維持及び運用の規制による安全確保及び環境の保全	適
徳島県生活環境保全条例 第108条・第109条	事業活動における廃棄物等の発生抑制等 日常生活における廃棄物等の発生抑制等	適
徳島県生活環境保全条例 第110条から112条	家電リサイクルの推進及び不法投棄の防止 収集運搬業務の適正な業者への委託 再使用の適切な実施	適
徳島県生活環境保全条例 第115条・第116条	日常生活における水質の汚濁の防止 生活排水の適正な処理	適
建設業法（電気工事・管工事）	ライフラインの工事、維持及び運用の規制による安全確保及び環境の保全	適
下水道法	公共下水道管理者にあらかじめ届け出	適
警備業法	公安委員会の認定 指導教育責任者の配置	適
道路交通法、道路法	道路を使用する全ての人の安全と円滑なる運行を守る	適
徳島市環境基本条例	事業者は、基本理念にのっとり、その事業活動を行うに当たって、公害の防止、廃棄物の適正な処理、自然環境の保全その他環境の保全上の支障の防止のために必要な措置を講ずるとともに、資源の循環的な利用その他環境への負荷の低減に努めるものとする。 事業者は、市が実施する環境の保全及び創造に関する施策に協力するよう努めるものとする。	適

※環境関連法規制等は遵守状況の定期評価の結果、逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。



## 代表者の全体評価と見直し・指示

2023年度は環境経営方針・行動目標に基づき環境経営目標の達成に向けた取り組みを行ってきた。全従業員が環境経営活動を理解し、環境負荷低減に取り組んで行こうとする姿勢は感じられたが、コロナウイルス感染対策や工事場所等の諸条件から、電気・車両燃料消費量・一般廃棄物等、増加した項目もあるが、目標を達成するまで至らない項目もありました。項目ごとに個別で評価・指示しますと、下記になります。

### ・電気使用量

評価内容：平年を上回る気温の上昇に伴う空調機使用時間の増、感染対策のため窓を開放しての空調機器使用による空調負荷の増加、加えて今年度は現場事務所設置による使用量の加算されたことにより目標達成には至らなかった。

指示事項：服装などで工夫しながら空調機のコマメなON・OFFやコロナ5類に移行に伴い窓の開放時間削減などに努めるよう指示をしました。

### ・水使用量

評価内容：節水に取り組んだものの、継続的なコロナ感染対策による手洗などにより使用量が増加し、目標達成には至らなかったものの、昨年度（257m4）よりは削減できた。

指示事項：感染対策の手洗いはコロナ、インフルエンザが継続的に蔓延しているので、アルコール消毒の比率を上げて対応するように再度、指示を出しました。

今後は次年度に向けて、さらなる数値向上には難しい項目もあるが、現状に対する課題や改善につながる意見を積極的に出して、継続可能な取り組みを増やし、環境経営活動に取り組んでまいります。

評 価 表 ・ 者 見 直 し 指 示 全 示 体	見直し項目		変更の必要性	指示事項等
	1	環境経営方針	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	2	環境経営目標	有 ・ <input type="radio"/> 無	上記項目毎に記載
	3	環境経営計画	有 ・ <input type="radio"/> 無	
	4	実施体制	有 ・ <input type="radio"/> 無	

2024年3月31日

株式会社 アクセル徳島  
代表取締役 計盛 隆雄